

体育科年間指導計画

立

小学校

中学年の 目標

- (1) 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。【知識及び技能】
- (2) 自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。【思考力、判断力、表現力等】
- (3) 各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して 運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気づき、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。【学びに向かう力、人間性等】

学年	学期	1学期 時間(運動場 時間・体育館 時間)													2学期 時間(運動場 時間・体育館 時間・保健 時間)								3学期 時間(運動場 時間・体育館 時間・保健 時間)														
		4月		5月			6月			7月		9月			10月			11月		12月		1月		2月		3月											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
第3学年	運動場																																				
	体育館																																				
	行事																																				

学年	学期	1学期 時間(運動場 時間・体育館 時間)													2学期 時間(運動場 時間・体育館 時間・保健 時間)								3学期 時間(運動場 時間・体育館 時間・保健 時間)														
		4月		5月			6月			7月		9月			10月			11月		12月		1月		2月		3月											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
第4学年	運動場																																				
	体育館																																				
	行事																																				

領域	内容の取扱い等
A 体づくり運動	①体ほぐしの運動 ②体のバランスをとる運動 ③体を移動する運動 ④用具を操作する運動 ⑤力試しの運動 ⑥基本的な動きを組み合わせる運動
B 器械運動	①マット運動 ②鉄棒運動 ③跳び箱運動
C 走・跳の運動	①30～50m程度のかげっこ ②周回リレー ③いろいろなリズムでの小型ハードル走 ④30～40m程度の小型ハードル走 ⑤短い助走からの幅跳び ⑥短い助走からの高跳び
D 水泳運動	①浮いて進む運動 ②もぐる・浮く運動
E ゲーム	①ゴール型ゲーム:味方チームと相手チームが入り交じって得点を取り合うゲーム ②ゴール型ゲーム:陣地を取り合うゲーム ③ネット型ゲーム ④ベースボール型ゲーム
F 表現運動	①具体的な生活からの題材 ②空想の世界からの題材 ③軽快なテンポやビートの強いロックのリズム ④陽気で小刻みなビートのサンバのリズム
G 保健	①健康な生活 ②体の発育・発達

学年	内容	時間 (計105時間)
第3学年	A 体づくり運動	
	B 器械運動	
	C 走・跳の運動	
	D 水泳運動	
	E ゲーム	
	F 表現運動	
	G 保健	
集団行動…児童が学級単位あるいは小集団で、秩序正しく、能率的に行動するために必要な基本的なものを身に付けておくことが大切		

学年	内容	時間 (計105時間)
第4学年	A 体づくり運動	
	B 器械運動	
	C 走・跳の運動	
	D 水泳運動	
	E ゲーム	
	F 表現運動	
	G 保健	
集団行動…児童が学級単位あるいは小集団で、秩序正しく、能率的に行動するために必要な基本的なものを身に付けておくことが大切		

(上記は、本日の年間指導計画作成の時間の都合上、領域により細かく例示を記載しているものと、大まかな活動内容を記載しているものがあります。詳細は、「小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 体育編」平成29年7月をご確認ください。)